



千葉競輪場活性化を目指し 「意見交換会」を開催

平成22年8月29日（日）、千葉競輪場の売り上げを伸ばすことを目的に、競輪初心者26人の皆さんにご参加をいただき、意見交換会を開催しました。

当日は、車券購入、場内食堂等で昼食、場内見学などを体験した後、千葉競輪場の活性化についてA～Eの5グループで活発な意見交換が行われ、様々なアイデアが提案されました。

この意見交換会で提案されたアイデアを参考に、千葉競輪場活性化に向けた計画を作成し、来場したお客様に喜んでいただけるよう、可能なものから随時実施します。



▲各テーブルごとに活発な意見を交換



▲集約した意見を発表する参加者の皆さん

◎意見交換会において発表された提案内容

班名	発表項目	提 案 内 容
A	行政にやってほしいこと	①駐車場から入口までの施設案内の改善、暗さ改善。
		②千葉競輪場のパンフレットの作成・配布。
		③禁煙スペース・分煙施設を作る。
		④3連単を無くしたほうが良い。⇒ わかりにくい。
		⑤ビッグレースの結果案内を実施。
		⑥馬券も買えるように。
		⑦競輪普及に力を注ぐ理事長・会長を置く(目立つ人を)。
	私ができること	①上記が改善されれば、友人・子供を連れてくる。
		②ロイヤルルーム?の良さは伝えられる。
		③カップル席があることは伝えられる。
	行政と一緒にやりたいこと	①バンク開放 ⇒ 子供レース、マラソン大会。
		②ファン交流会
		③競輪映画上映会
		④競輪体験イベント(大澤先生解説付き)
		⑤貸切VIPルーム

班名	発表項目	提 案 内 容
B	行政にやってほしいこと	①場内全体をきれいにする。
		②女性専用のバスや入り口等をつくる。
		③売店等の充実。
		④ナイトー競輪や早朝発売を実施する。
		⑤喫煙所を明確にし、守らせる。
		⑥子供のスペースを確保する。
	私ができること	①ボランティア活動(イベント等の手伝い)
	行政と一緒にやりたいこと	①イベント等の共同開催(ボランティア団体やNPO法人等)
②バンクを利用した選手との交流。		

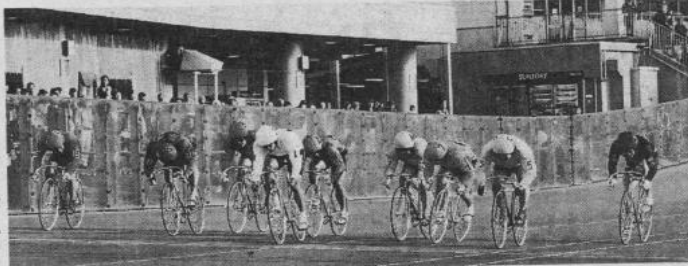
班名	発表項目	提 案 内 容
C	行政にやってほしいこと	①清掃
		②お客の分離
		③中国人旅行者の取り込み(成田から直行バス)
		④建物改修(使用していない場所を緑化 ⇒ バーベキュー場)、外も分煙を。
		⑤初心者に対する案内の充実。
		⑥ユニホームを変える(スタッフ)
	私ができること	①興味を持つ人に話す。施設を借りる。
		②好きな選手を作る。
		③オーナー制にする(ファンクラブ化)。
		④イベントを主催・共催する(コンサート、教室)。
	行政と一緒にやりたいこと	①《食》B-1グランプリ
		②メディアに訴える。かわいい”ゆるキャラ”。
		③競輪を人気ゲームにしよう。
		④UR
		⑤レース間の時間を有効活用する(選手紹介など)。

班名	発表項目	提 案 内 容
D	行政にやってほしいこと	①地元選手の育成(特にアイドル的イケメン選手)。
		②使用していないスタンドの畑化、芝生化。
		③中国人観光客の誘致と免税店の設置。
		④コースの活用 ⇒ 自転車教室、レースライブ、新聞、エステ(タカノユリ)会場分離。
	私ができること	①ボランティアで掃除をする。
		②イメージキャラクター「ライモン君」を活用する。
		③自転車の普及活動。
		④初心者「車券ツアー」をやる。
	行政と一緒にやりたいこと	①選手が市長になる。
		②市長杯を作る。
		③千葉市をKEIRINの街にする。
		④ご当地メニューの開発。
⑤冠レースを工夫する。		
⑥「よさこい」等を演出。目的外使用。		
⑦選手の本音コメントが聞きたい。		

班名	発表項目	提 案 内 容
E	行政にやってほしいこと	①バックスタンドを撤去して芝生化する。
		②旅行会社とタイアップして、外国人なども呼び込む。 ⇒ 成田も近い。
		③《マニュアル挨拶》の廃止。
		④ホームページの改善。
	私ができること	①車券を買う。
		②選手のアイドル化。
		③CKB500(チバケイリンバンク500) ⇒ 市民による女性応援チーム。
		④花火
	その他	①ネットの活用IT
		・24時間レースの開催 ⇒ 夜中にネットで車券購入。
		・競輪版「ダビスタ」 ⇒ 競輪のイメージアップ。

初心者ツアーや女性専用口

意見交換会で要望相次ぐ



低迷打開策が検討されている千葉競輪場(中央区)

売り上げが低迷している千葉競輪場(中央区)の活性化を図るため、市は競輪初心者26人による意見交換会を実施、指摘された改善項目をまとめた。「場内が暗くイメージが悪い」「案内が不親切」など厳しい意見の一方、参加者の大半は「競輪そのものは面白い」と感想。新たなファン獲得にはイメージ一新が必要とする市は、これらの意見を参考に、「再生」に乗り出す。

低迷脱却へ千葉競輪場

1949年に開設した千葉競輪場の入場者数は、74年度の約138万9千人をピークに減少。近年は2007年度13万人9千人、08年度11万7千人、09年度は9万7千人と大きく落ち込んでいる。

車券売上高も02年度以降200億円を下回り、08年度は143億円。重勝式車券「チャリロト」を導入した09年度は144億円とわずかに持ち直したが、入場者1人当たりの売り上げは下降の一途という。8月末に開催された「競輪活性化プロジェクト」の意見交換会には、市内外の競輪初心者26人(20〜70代)が参加した。各自で車券を購入、場内見学などを経て競輪場の改善点を話し合っ

た。

施設特有の暗いイメージが参加者から聞かれたほか、清掃や分煙の徹底、初心者に分かりやすい案内表示を求める声も。若い女性からは「男性ばかりで居づらく」と女性専用入り口設置提案もあった。

一方、参加者の多くは「競輪はやってみると面白い」と感想。「イメージを払拭(ふっしょく)すれば客は来る」という結論に達したという。特に施設職員のレ

「ス解説が好評で、「初心者ツアー」実施への要望も多かった。このほか、外国人観光客の積極誘致、子ども向け自転車教室といったイベント開催、ファンクラブ結成などの案も寄せられ、市は早期に着手できる項目から実施に向けた検討を始める。

光る自由な発想192点

「宇宙の日」作文絵画作品展

から館
う科学
よ科
き市

宇宙の日(9月12日)を学習などの主催で、宇宙へ記念した全国小・中学生作の関心を高める目的で開いた文絵画コンテスト作品展が、きょう1日から中央区の市科学館で開かれる。県内から集まった子どもたちの自由な発想が光る192点を紹介する。

同コンテストは、文部科

館への応募は昨年より約3割減少。「地球環境やエネルギー問題」をテーマにした作品が多かつ



「宇宙の日」作文絵画作品展

今後、千葉競輪場の活性化に向けた”ご意見、ご要望”をお寄せください。

問合せ 千葉市中央区弁天4-1-1

千葉市公営事業事務所

TEL 043-251-7111

FAX 043-255-9909

E-mail:koeijigyo.EAE@city.chiba.lg.jp